

～子どもたちは今・・・～



たまご組(0・1 歳児)

新年度がスタートして1ヶ月が過ぎ、新しい環境にもだいぶ慣れてきました。砂場や床下、滑り台など、好きになった遊びを保育者と一緒に楽しみ、たくさんの笑顔があふれています。

4月当初は不安そうにしていた子ども達も、保育者の見守りの中、虫探しや園庭探索を存分に楽しんでいます。0歳児は午前睡で休息をとった後、先生と抱っこで戸外へ出ます。草花を見、鳥の声を聞き…たくさんの刺激を受け、興味を持ったものに手を伸ばす等、周りの世界への好奇心が芽生えています。

夢中になるものがいっぱいの、戸外遊び。4月は園庭を中心に過ごしました。5月は遊びの広場まで足を伸ばし、“楽しい場所”をもっとたくさん見つけに行こうと思います。大きく育ったたけのこ、ポニーたち…「幼稚園、楽しい！」があふれる5月にしたいと思います。

日中、身体をたくさん動かして遊んだ後は、お腹もペコペコ！保育者が給食の準備をしている様子を見て、給食を楽しみにしている子ども達。おいしい給食を保育者の傍で味わい、おかわりをする姿もあります。楽しい事、好きな事をたくさん見つけながら、今月も、それぞれの育ち、一人ひとりの生活リズムを大切に過ごしていきたいと思います。



ことり組(2 歳児)

ことり組の保育室には、ダンゴムシの飼育ケースがあります(4月にすみれ組に進級した子どもたちが、お世話をしてきたダンゴムシです。)元気な子どもたちの声でダンゴムシも動き始めました。すると、クラス全員がダンゴムシに釘付けです。戸外でもダンゴムシ探しが始まりました。捕まえたダンゴムシを仲間入りさせています。園庭に咲いているタンポポが綿毛になると“たんぽぽ たんぽぽ むこうやまへとんでけ！”とわらべ歌を楽しみながら、フーッと息を吹きかける姿もあります。毎日、草花やアリやテントウムシ、蝶などの虫を見つけて、見たり触ったり追いかけたりして親しんでいます。

絵本が大好きな子どもたちは、好きな絵本を手にとってページをめくる姿があります。絵本を落ち着いた環境でじっくり大切に楽しんでほしいとの願いから絵本コーナーを作りました。ここでもダンゴムシやアリが登場する絵本が人気で、自分で見たり「先生、よんで」と持って来たりしています。見ていると一人二人と集まって「今度はこれ」と次から次へと差し出し、食い入るように見えています。

5月も虫探しをしたり、土や砂、水にも触れたりして戸外遊びを存分に楽しみましょう。芋苗植えも楽しみですね。



すみれ組(3 歳児)

新しい環境の中で、先生のそばで安心して過ごしながら、新しい友だちと共に、新しい遊びに夢中になるすみれ組の子どもたちです。園探検では、大きなすべり台や太鼓橋に挑戦し、身体をいっぱい使って遊びました。絵本の部屋や積み木の部屋にも初めて行き、心がワクワクしています。

クラスで初めて食べる給食では、手洗いうがいやランチセットの準備等、一つひとつを先生たちと丁寧に行っています。スプーン、フォークを自分で使い、友だちと一緒に食べる給食はとておいしいです。

今後も、楽しみにしていた“自分の”クレヨンや粘土、はさみ、のり等を、みんなで使い方を覚えていきたいと思っています。やりたいこと、できることが増え、子どもたちのあそびはより広がっていくかと思っています。楽しみですね！

5月は『幼稚園めぐり』や『みんなのスマイルが集まる日』が予定されています。引き続き、先生や友だちと共に、安心して幼稚園生活を送っていききたいと思っています。



ひつじ組(4 歳児)

新年度が始まり、黄色い名札を胸につけて、ひとつ大きくなったひつじ組。初めの頃は新しい部屋にドキドキしながら登園していたけれど、今では身支度が終わると、床下のみまわりやパンジーやチューリップのお花の水やりを力を合わせて頑張っています！

ひつじ組には新しい仲間が 4 人増えました。新しい友達との出会いを喜び、「こうするんだよ」とわからないことを教えてあげたりする姿もあります。「たけぽっくりをがんばりたい！」「クッキングでいろんなものをつくりたい！」とひつじ組の活動にも期待が膨らんでいます。

初めてのベッカム当番では、昨年度のほし組に教えてもらったことを思い出しながら、「水は何分目かな？」とみんなで考えたり、「今日のボロも元気だね」と上手にボロを拾ったりする姿がありました。「次はボロを頑張るぞ」「今度は水をやりたい」と次回のベッカム当番に向けて、やる気満々な様子です。

ひつじ組になり活動の幅が増えてきています。1つ1つの活動に対しての気づきや思いを大切に、クラスみんなで「なんでだろう？」「どうしたらいいかな？」と考える時間をたくさんつくっていきたいと思います。



ほし組(5 歳児)

NEW ほし組、新しい挑戦づくしの4月です！

さっそく、ずっと楽しみにしていた“自分の水彩絵の具”に挑戦。絵の具セットの蓋を開けた瞬間、目に飛び込んできた 12 色に目がキラキラ！その中からまず、三原色の中の 1 色を塗ってみました。グループの友達と大きな紙を囲み、水加減や筆圧による変化を発見しました。そこへ、混ぜ合わせる色を増やして三原色だけでたくさんの色を作り、絵の具の研究です。

大人は「黄色と青を混ぜると緑っぽくなるな…」等と分かってしまうし、無意識に綺麗に塗ろうとしてしまいますが、子ども達はそんなことお構いなしで本当に心から自由。まるで、『絵の具と一緒に遊んでいる』ようで、純粋に絵の具と出会える子どもの心がなんだか羨ましかったです。(一緒に絵の具遊びができて、先生たちも刺激をもらって心が伸び伸びした気分です。)

ハッピーファームでは、耕運機に挑戦しました。「重たい！」「手がしびれる～」「エンジンの音が大きい！」全身使って、様々な事を発見していました。植える野菜の相談もしていきます。今年のほし組ハッピーファームの続報をお楽しみに！

これからもっと様々な挑戦をしていく中で、みんなで“話し合う”経験がたくさんできるようにしていきたいと思っています。話し合い、一緒に準備を進め、幼稚園をもっと【主体的に楽しむ】ほし組になっていってほしいと願っています。



預かり保育(3・4・5 歳児)

預かり保育では今、天気の良い日は、戸外で鬼ごっこをしたり、アスレチックを楽しんだり、カエルやトカゲなどの虫を観察したり、春の自然を感じて楽しんでいます。室内では、廃材を使っての制作をしたり、粘土遊びや積み木、パズルをしたりするなど好きな遊びを選んで夢中になって遊ぶ姿があります。

新年度の今、すみれ組は、すみれ 1 組とほし組。すみれ 2 組とひつじ組と一緒に過ごしています。ひつじ組やほし組と一緒に過ごしていくうちに、徐々に周りに目が向けられるようになってきてます。異年齢で過ごせる預かりならではの保育です。

新しい環境になり、慣れるのに精一杯の子もいると思います。スタッフが関わりながらお迎えまでの時間を楽しく過ごせるよう考えていきたいと思っています。

お家の方がお迎えに来ると嬉しくなり、片付けや身支度に時間がかかってしまう子もいますが、子ども達の成長のためにも自分で身支度するのをスタッフと一緒に見守って頂けますようお願い致します。